



1967

H.I.盃選手権試合 全三菱庭球大会

東京 10月14日・15日



於

三菱銀行 武蔵野コート
三菱金属鋳業 吉祥寺コート

三菱庭球同好会

故岩崎彦彌太様を偲ぶ



H.I.カップを賜った岩崎彦彌太様が去る9月8日夕刻突如亡くなられたとの知らせを受けました時は全く大きな驚きでありました。予て御静養中ではありましたが経過は御良好のように信じて居りましたので一時は呆然といたしました。御逝去は実にH.I.カップ戦の支柱を失ったことであり同好会員一同暗然といたしましたのも無理からぬことであります。

願ればH.I.カップは遠く大正11年彦彌太様がロンドン御外遊の砌御寄贈下さったH.I.ロンドンカップに由来を發し以来東西対抗戦、110オトーナメントと共にオール三菱の庭球行事の核として現在まで連綿として続き三菱庭球王国の名を社の内外に喧伝せらるるの因となりました。これ偏えに彦彌太様の庭球に対する深い御理解があったればこそであります。本年度のH.I.カップ戦も旬日の後に迫りせめてその結果を御報告できたらと誠に悔まれてならないのであります。

然し生前彦彌太様が仰せられた三菱関係各社の同好の士が集い親しさを深めつ、技を競うことは最も望しくH.I.カップの隆盛は自分にとって最大の喜びでこの力強い流れが三菱の中に永遠にすこやかに発展することを念願するとの御主旨を後に続く我々が良く噛みしめてH.I.カップ戦が年々歳々愈盛大に末永く行われることを誓い御好意の万分の一でもお酬いしたいと思うものであります。どうか在天の御霊安らかに眠り給わらんことを祈り奉ります。

昭和42年10月

三菱庭球同好会々長 野村義門

大会次第(10月15日)

時刻

1. 開 会 式 (三菱銀行武蔵野コート) (8.00)

- (1) 集 合
- (2) 挨拶 加藤副委員長
- (3) 優勝盃 優勝旗返還 河野副委員長
- (4) 挨拶 山岸審判長
- (5) 諸注意 試合委員

2. 試合開始 (使用コート時間割別表参照) (8.30)

3. 試合終了 (16.00)

4. 閉 会 式 (三菱銀行武蔵野コート) (16.00)

- (1) 集 合
- (2) 優勝盃 優勝旗並びに賞品授与
河野大会委員長
- (3) 挨拶 河野大会委員長
- (4) 挨拶 岩崎隆彌様
- (5) 閉 会

5. 記念撮影 (三菱銀行武蔵野コート) (16.15)

6. 懇 親 会 (三菱重工業新館地下食堂) (18.00)

開 会

- (1) 河野大会委員長挨拶 乾杯
- (2) 岩崎隆彌様挨拶
- (3) 野村同好会会長挨拶
- (4) H.I. 盃優勝者挨拶
- (5) 百十才優勝者挨拶
- (6) 女子優勝者挨拶
- (7) 最高年令出場者挨拶
- (8) 長老挨拶
- (9) 各地区代表挨拶 関東、中京、関西、九州 他有志
- (10) 万才三唱 (長老)

閉 会 (20.00)

以 上

■ 役員

(順序不同、敬称略)

委員長	河野文彦	(三菱重工業)
副委員長	加藤武彦	(三菱銀行)
"	河野達吾	(三菱金属鉱業)
"	牧田與一郎	(三菱重工業)
審判長	山岸成一	(三菱商事)
副審判長	田中圭司	(三菱重工業)
準備委員長	渡辺聖二	(三菱重工業)
副準備委員長	齋藤往吉	(三菱重工業)
同好会会長	野村義門	(三菱重工業)
H.I. 孟委員	杉浦重敏	(三菱銀行)
"	志賀正治	(三菱化成工業)
"	小倉弘毅	(三菱電機)
"	高田竹雄	(三菱金属鉱業)
"	山岸成一	(三菱商事)
"	清田政通	(三菱重工業)

■ H.I. 孟地区委員

関東地区	清田政通	(三菱重工業)
関西地区	古宇田忠	(")
中京地区	丹治道生	(")
九州地区	田中圭司	(")

■ 顧問

田実涉	(三菱銀行)	時国益夫	(麒麟麦酒)
大久保謙	(三菱電機)	篠島秀雄	(三菱化成工業)
"	(三菱プレシジョン)	清水喜三郎	(三菱レイヨン)
千頭暎臣	(三菱信託)	"	(三菱ボンネル)
渡辺武次郎	(三菱地所)	"	(三菱アセテート)
藤岡信吾	(三菱石油)	倉田元治	(旭硝子)
白石稔	(三菱製紙)	松下壹雄	(三菱化工機)
山中正夫	(三菱セメント)	濱川友十郎	(三菱倉庫)
中島正樹	(三菱製鋼)	大槻文平	(三菱鉱業)
藤野忠次郎	(三菱商事)	米沢幸雄	(金商又一)
相京光雄	(三菱金属鉱業)	妹尾三郎	(三菱原子力工業)
"	(三菱レイノルズ)	玉置明善	(千代田化工建設)
池田亀三郎	(三菱油化)	八巻直躬	(三菱テーアールダブリュ)
西川達明	(三菱モンサント)	高杉晋一	(三菱経済研究所)
志岐義郎	(三菱江戸川化学)	白浜浩	(日本光学)
杉山徳三	(三菱樹脂)	宮田豁也	(大日日本電線)
有吉義彌	(日本郵船)	井口史郎	(三菱自動車販売)
山本源左衛門	(東京海上火災)	小山莊之助	(キャタピラー三菱)
関好美	(明治生命)		

■ 準備委員

(順不同, 敬称略)

(三 菱 銀 行)	荒田 耕一	(麒 麟 麦 酒)	益 田 雄
(三 菱 電 機)	小倉 弘毅	(明 治 生 命 保 險)	神 田 敏 紀
(三 菱 商 事)	日高 健郎	(三 菱 セ メ ン ト)	中 島 幹 男
(三 菱 重 工 業)	清田 政通	(三 菱 製 鋼)	炭 谷 昂
(三 菱 鋁 業)	村中 芳夫	(三 菱 自 動 車 販 売)	柴 田 正 己
(三 菱 金 属 鋁 業)	吉田 治夫	(三 菱 樹 脂)	向 井 篤 一
(三 菱 江 戸 川 化 学)	鈴木 栄	(三 菱 原 子 力 工 業)	池 田 宏
(金 商 又 一)	河尻 慎	(三 菱 油 化)	橋 本 功
(三 菱 信 託 銀 行)	福川 辰郎	(三 菱 化 工 機)	本 庄 宗 雄
(三 菱 地 所)	和田 実	(三 菱 レ イ ノ ル ス ア ル ミ)	志 村 愛 助
(三 菱 倉 庫)	林 千 丈	(三 菱 石 油)	三 好 道 矢
(三 菱 化 成 工 業)	志賀 正治	(三 菱 テ ー ア ー ル グ ア プ リ ュ)	小 峯 芳 平
(三 菱 レ イ ヨ ン)	宮崎 俊吉	(千 代 田 化 工 建 設)	広 部 威 紘
(旭 硝 子)	伊藤 衛	(三 菱 プ レ シ ュ ン)	青 木 久
(三 菱 製 紙)	山崎 良彦	(日 本 光 学 工 業)	清 水 敏 夫
(日 本 郵 船)	福本 恵志郎	(キ ャ タ ピ ラ ー 三 菱)	佐 伯 晴 敏
(東 京 海 上 火 災)	諸戸 鉄男	(大 日 日 本 電 線)	富 村 市 三

■ 委員

総 括 (重工)	島田, 根目沢, 伊藤	試 合 (重工)	佐久間, 呉, 阪, 緒方
(銀行)	青木	(銀行)	坂野, 荒木
(金属)	石崎	(金属)	多田, 吉田
受付接待 (重工)	原口, 治田, 竹田	(電機)	半那
	高塚, 玉木	(化成)	国分
(銀行)	富取, 大野, 白井	設 営 (重工)	鈴木
(金属)	深井, 浜野	(銀行)	大胡, 兼松
輸 送 (重工)	大沢	(金属)	大林
(銀行)	大日方	医 務 (重工)	黒沢
(金属)	桐山	(金属)	大根田
印刷, 写真 (重工)	平岡, 建部, 中嶋		

■ 記 章

岩 崎 隆 彌 様	赤ばら特大	H. I. 盃 委 員	白ばら小
大会 委員 長	白ばら大	H. I. 盃 地区 委員	白ばら小
大会 副 委員 長	白ばら中	準 備 委 員	黄ばら小
審 判 長	ピンクばら大	H. I. 盃 選 手	パールリボン グリン
副 審 判 長	ピンクばら中	選 手 東 軍	赤
来 賓 顧 問	赤ばら小	西 軍	ブルー
副 準 備 委 員 長	白ばら中	百 十 才	黄
同 好 会 会 長	黄ばら大	女 子	ピンク
		委 員	旭光リボン ピンク



1970

H.I.盃選手権試合 全三菱庭球大会

開催ご案内

昭和45年10月17・18日

於

東 京

三菱銀行 武蔵野コート

三菱商事 清瀬コート

三菱金属鉱業 吉祥寺コート

三菱庭球同好会

昭和45年度

H.I.盃選手権試合・全三菱庭球大会開催要領

大会担当会社
三菱重工業株式会社

- | | |
|------------------|---|
| 1. 開催地 | 東京 |
| 〔使用コート〕 | 〔所在地および電話番号〕 |
| 三菱銀行
武蔵野コート | 東京都保谷市柳沢4-4-40
田無局(0424) 61-0770 |
| 三菱商事
清瀬コート | 東京都北多摩郡清瀬町竹丘1-17-26
田無局(0424) 92-0021 |
| 三菱金属鉱業
吉祥寺コート | 東京都武蔵野市吉祥寺南町3-4-2
武蔵野三鷹局(0422) 43-2244 |
| 2. 大会役員 | 〔順序不同, 敬称略〕 |
| 委員長 | 牧田 興一郎 (三菱重工業 取締役社長) |
| 副委員長 | 小島 立平 (三菱銀行 常務取締役) |
| 同 | 寺尾 一郎 (三菱商事 取締役副社長) |
| 同 | 西尾 禮二 (三菱金属鉱業 常務取締役) |
| 同 | 渡辺 聖二 (三菱重工業 取締役副社長) |
| 準備委員長 | 広岡 伸次 (三菱重工業 常務取締役) |
| 副準備委員長 | 島田 秀夫 (三菱重工業 総務部長) |
| 同好会会長 | 中村 基孝 (三菱商事 専務取締役) |
| 審判長 | 石井 小一郎 (丸の内駐車場 常務取締役) |
| 副審判長 | 田中 圭司 (三菱重工業 建設機械事業部長) |
| H.I.盃委員 | 杉浦 重敏 (三菱銀行 池袋支店長) |
| 同 | 青木 徹雄 (三菱銀行 三崎町支店次長) |
| 同 | 志賀 正治 (三菱化成工業 常務取締役) |
| 同 | 小倉 弘毅 (三菱電機 施設事業部副事業部長) |
| 同 | 高田 竹雄 (三菱金属鉱業 取締役海外業務部長) |
| 同 | 中西 保雄 (日本郵船 東京副支店長) |
| 同 | 日高 健郎 (三菱商事 資材部営業課) |
| 同 | 清田 政通 (三菱重工 エアコン販売 取締役社長) |

H.I.盃地区委員

関東地区	田中圭司	(三菱重工業 建設機械事業部長)
関西地区	知久博正	(三菱重工業 神戸造船所総務部長)
中京地区	笥弘	(三菱重工業 名古屋航空機製作所第二技術部長)
九州地区	櫛原四郎	(三菱化成工業 黒崎工場合成部長)

3. 開催日時

第 1 日 昭和45年10月17日(土) 13.00～

H.I.盃第1回戦	} 於：三菱銀行武蔵野コート
百十才トーナメント1・2回戦	
女子ダブルス1回戦	

第 2 日 昭和45年10月18日(日) 8.00～

H.I.盃準決勝・決勝戦	} 於：三菱銀行武蔵野コート 三菱商事清瀬コート 三菱金属鋁業吉祥寺コート
百十才トーナメント準々・準・決勝戦	
女子ダブルス決勝・3位決定戦	
東西対抗試合	

4. 試合方法

(1) H.I.盃選手権試合 …………… 3セットマッチ

関東地区選出の3名, 関西地区選出の2名, 中京地区, 九州地区選出の各1名に前年度の優勝者を加えた計8名によるトーナメント

(2) 百十才トーナメント …………… 1セットマッチ

(ただし, 7ゲームオールの場合は, ショートゲームとします)

大会当日, 満50才以上の2人1組の年齢合計が百十才以上の方々によるトーナメント

(3) 東西対抗試合 …………… 3セットマッチ

関東・関西各70組による対抗戦

(ただし, 中京・中国・九州地区は関西組とします)

(4) 女子ダブルス …………… 3セットマッチ

関東・関西・中京・九州地区選出の各1組計4組によるトーナメント

(5) 特別試合

H.I.盃選手権試合出場選手によるダブルスならびに大先輩によるダブルス試合

(6) 使用ボール

スラゼンジャーを使用します

5. 懇 親 会

日 時：昭和45年10月18日(日) 18.00～20.00

場 所：三菱重工業㈱新館地下食堂……晴雨にかかわらず举行します

〔所在地〕

〔電話番号〕

東京都千代田区丸の内2-5-1

東京(03)212-1787

(注) この番号による通話は10月18日(日)17.00～20.00にかぎり通話可能の架設電話につきあらかじめご了承ください。

6. そ の 他

- (1) 関西・中京・中国・九州各地区から参加頂く方々(百十才トーナメント出場選手を含む)の乗車券・宿舎等については、お手数ながら各所属会社若しくは各自にてお手配願います。
- (2) 各社世話役へのお願い …… 百十才トーナメント1・2回戦に出場の選手には10月17日(土)13時までに銀行コートへご参集下さるようご連絡下さい。